

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	235	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時、特に夜間においては、法人内の他のサービス事業所においても職員数が少なく、迅速な災害対応が困難である。</li> <li>・地域の特性として、新興住宅街であり、福祉施設やアパート・団地等が多く、地域交流が少ない。</li> <li>・地域住民に対して、グループホームの機能や活動状況についての情報発信は不足している。</li> </ul>	職員だけの誘導の限界を踏まえ、運営推進会議等で地域住民の協力を得られるよう日頃から話し合いや情報発信を行い、将来的に一緒に訓練を行えるようにしたい。	<<地域との連携>> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホーム便りの発行し、町内会へ配布。 ホーム便り…年/2回、11月・5月発行</li> <li>・運営推進会議を通して、ホーム内行事やホーム内活動に、町内婦人会、老人クラブ、ボランティア団体へ参加依頼を行う。 ホーム内行事…夏祭り、芋煮会等 ホーム内活動…花壇植栽、笹巻、しそ巻き等の郷土の食事づくり</li> </ul>	12ヶ月
2	235	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時、特に夜間においては、法人内の他のサービス事業所においても職員数が少なく、迅速な災害対応が困難である。</li> <li>・地域の特性として、新興住宅街であり、福祉施設やアパート・団地等が多く、地域交流が少ない。</li> <li>・地域住民に対して、グループホームの機能や活動状況についての情報発信が不足している。</li> </ul>	職員だけの誘導の限界を踏まえ、運営推進会議等で地域住民の協力を得られるよう日頃から話し合いや情報発信を行い、将来的に一緒に訓練を行えるようにしたい。	<<防災訓練時の対応>> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議への近隣住民への参加依頼。（町内会からの承諾後）</li> <li>・近隣住民への防災訓練見学依頼。 訓練を行う際、事前に近隣住民へ見学を依頼し、見学を促す。</li> </ul>	12ヶ月
3	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の身体状況等の重度化に伴い、散歩や外出に対する取り組みに対して消極的になっている。</li> </ul>	積極的な外出支援が行えるように、外出の機会を検討する場を多く設け、外出に対しての職員の自発性を高める。	<<外出の検討>> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、申し送り時の利用者外出の検討 ケアプラン確認後、申し送り時に、当日の利用者状況・職員配置状況・天候を考慮し、毎日、外出の検討を行う。 外出の際には、他ユニットへの業務的協力依頼を行う。</li> </ul>	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。